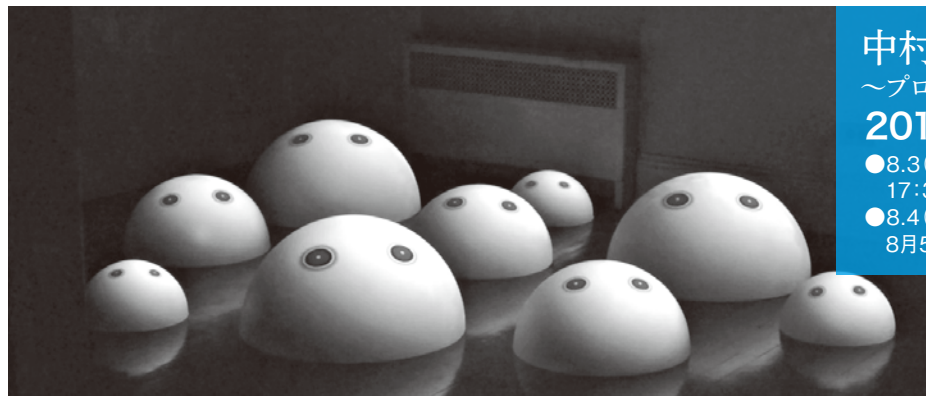


現代アートの鑑賞事業2019 ゆめプラONEコイン映画会 **武豊にゆかりのある2人のアーティストが登場!!**



中村元道

～プロジェクションマッピングとモンスターアート～

2019.8.3(土)～8.12(月祝)

- 8.3(土) 10:00～17:00
17:30よりギャラリートーク・18:00よりレセプション
- 8.4(日)～8.12(月祝) 10:00～19:00
8月5日(月)は休館日 最終日は16:00まで



中村元道さんへの **Q&A**

Q. 武豊に住んでいたのは何歳頃ですか?

11歳(小学校6年生)から17歳(高校卒業)まで住んでおりました。

Q. 武豊にはどんな思い出がありますか?

あるいはどんな印象をおもちですか?

転校生として横浜から引っ越してきたんですが、初めはとても自然が多く、広々としているところだと強く印象を受けたことを覚えています。

Q. なぜアーティストになろうと思ったのですか?

小さい頃から昆虫や魚、動物などが好きで、実は動物学者のようなことをしたいと思っていたんですが、そのうちに自分の想像した生き物などを描いたりするのが好きになり、それがきっかけになり美術の勉強を始め、グラフィックデザイナーを経て、その後アーティストになりました。

Q. N.Y.に行くきっかけは何だったのですか?

高校2年の時に交換留学生でアメリカに行き、その後日本に戻ってきたんですが、やはり一年ではどこか中途半端の思いが残り、ニューヨークのパーソンズスクールオブデザインという学校に進学を決めました。

Q. 作品を作るときにいちばん大切にしていることはなんですか?

私は芸術で一番大事なのは情熱だと考えています。その為、私自身が強く感じるものをいつもテーマにして作品を作るよう心がけています。

Q. 初期のころから、作品を作るとき気持ちや考えがどう変わってきましたか?

また変わらないことはありますか?

初期の頃は、うまく作ったり、人にうまく見せたりすることがとても気になっていたんですが、次第にそういう事よりも自分の感情に正直に作品を作る方が作業及び結果も自分の満足に行くものにもっと近付くことができると最近になってやっと(笑)わかってきたような気がします。

Q. 今まで作った作品の中で一番印象に残っている作品はなんですか?またどんな点ですか?

私は音楽や音と映像を合わせることが好きなんですが、その為以前スウェーデンのバンドの為に製作したミュージックビデオやオランダのユートレックで行ったVJパフォーマンス、プロジェクションマッピングを使って音楽に合わせて製作したアニメーションフィルムなどです。

Q. お気に入りの作家(アーティスト)はいますか?

たくさんいるんですが、一番尊敬しているのはフランスの映像家のMischel Gondryです。他にストリートアーティストのBanksy、現代芸術家のJeff Koons、日本では北野武さんや(もちろん)宮崎駿さんです。特に北野武さんの初期の映画はとても大好きです。

Q. 武豊の子どもたちにメッセージをお願いします。

武豊は豊かな自然に囲まれて、とても素晴らしい環境だと思います。子供は友達と自然に囲まれながら遊ぶのが一番大事なことだと思うので、存分に毎日毎日を存分に満喫して楽しんで欲しいです。

中村元道プロフィール

東京生まれ。デジタルメディアアーティスト。プロジェクションマッピングやアニメーション映像制作を主に。現在ニューヨーク在住。小学校6年生から高校卒業まで武豊町で過ごす。高校二年時に交換留学生として一年間渡米。高校卒業後ニューヨークのパーソンズ大学へ進学。その後ウェブデザイナー、CM制作、VJなどの活動を経て、2001年にアーティストとして独立。ヨーロッパ、アメリカ、南米を主に拠点として活動。モスクワヴィンザヴォード現代アートセンター、メキシコMARCO現代美術館、ミュンヘンオリンピックセンターギャラリー、ニューヨークニューミュージアムなどでの展示。短編アニメーション作品はサンダンス映画祭、エディンバラ国際映画祭、オランダアニメーション映画祭などの上映また受賞。

